

紀南病院広報誌

第42号

平成27年10月

つながり

紀南病院スローガン(H27年8月～) みんなで笑顔 みんなであいさつ



七里御浜海岸 (写真提供・紀南写真コンテスト)

■病院理念

優しくて、温かい、確かな医療を提供し、紀南の環境文化に根ざした地域連携の充実に努めます

■基本方針

1. サービス精神(KINAN)の徹底

——(K)気持ちをこめて、(I)いつまでも、(N)納得のいく、
(A)安心で安全な、(N)任務の遂行

2. 患者さんの権利を尊重し、わかりやすい説明を励行
3. 生活の質の向上(QOL: quality of life)を中心とした診療と援助
4. 行政や医師会と協同した地域医療の向上(救急医療・高齢者医療・健診・地域連携・福祉など)
5. 職員研修の強化と遠隔地医療教育の必須化
6. 職場環境の改善と健全な病院経営に基づく医療環境の提供

●第1回・第2回●研修医ホームカミングレクチャーを開催●



第1回（8月3日(月)）
山 崎 広 貴 医師



第2回（9月9日(水)）
西 濱 康 太 医師

ホームカミングとは、帰郷・帰省・里帰りを意味します。平成21年度から地域医療研修でやってきた研修医達は、今何を考え、何をしているのか、当院にホームカミングして、研修医であった当時を振り返りながら講演会（レクチャー）を開催しました。

第1回は、平成23年度に5ヶ月の地域医療研修を行なった、東大病院糖尿病代謝内科の山崎広貴医師、第2回は平成22年度に2ヶ月の地域医療研修を行なった三重大病院糖尿病内分泌内科の西濱康太医師が、研修医のときに思っていたこと、紀南病院で気付き学んだこと、専門分野のこと、研究していることなどを講演されました。



●なごがん患者「和みの会」交流会●



見もたくさん聞かせていただき、今後の活動に役立てていきたいと思ひます。

次回は11月4日(水) 10時から紀南病院サニールームにて「おしゃべりサロン」、12月6日(日) 13時30分から阿田和公民館にて「クリスマス会」を開催します。がんで悩んでいる方、またご家族の方は「和みの会」にお気軽にご参加ください。お問い合わせは紀南病院看護部長 宮向井まで。

9月13日(日) 阿田和公民館でがん患者「和みの会」が開催されました。今回は和歌山県田辺市のがん患者「和みの会」の5名の皆さんにお越しいただき、交流会を行いました。田辺市の「和みの会」の皆さんにはがん体験を通して、がんと共存していくための工夫やメンタルコントロールなどについてお話をさせていただきました。またお互いの患者会の運営などについても情報交換を行いました。初めての交流会でしたが、楽しくまた参考になる意見



●紀南病院組合議会定例会を開催●

9月30日(水)、紀南病院組合議会定例会が開催されました。

今議会の議案として、紀南病院組合公平委員の選任、本館改築工事の補正予算、平成26年度紀南病院組合病院事業会計決算の認定が提案され、原案どおり可決されました。

平成26年度の決算は、純損失が2億1千4百万円（公営企業会計基準改定による26年度のみの特別損失赤字分1億9千5百万円別途計上）で、患者数の減少による収入の減額が主な要因となっています。

●夏休みを利用した医療職体験勉強会を開催●



今年も夏休みを利用しての医療職体験勉強会を8月5日（水）に開催しました。参加した中・高生62名は、医師、レントゲン技師、リハビリテーション技師、薬剤師、検査技師、管理栄養士、介護職から希望職にそれぞれ分かれ職場体験をしました。

普段接することの少ない医療の現場での体験について、体験後のアンケートでは「体験してこの仕事をしたい」という気持ちが強くなった」との回答が多く寄せられました。

この勉強会を通して、医療を身近なものに感じていただき、医療者を目指すきっかけになればと思っていますので、今後も内容を充実させ、体験勉強会を継続していきたいと考えています。



●高校生による「一日看護体験」を開催●



7月30日（木）と31日（金）の2日間、三重県下57の病院施設において、高校生による一日看護体験が開催されました。当院では紀南高校9名、木本高校13名、両校合わせて22名の高校生が参加しました。

オリエンテーション終了後、各部署の看護師の指導のもと、学生同士で血圧を測ったり、患者さんとの散歩など、その他たくさんのかたちを経験しました。

また今回初めての取り組みとして、患者さんの嚥下状態に合わせて作られたゼリー食やきざみ食などを、高校生の皆さんに試食をしていただきました。試食後、実際患者さんがどのように食事をされているのかも見ていただくことができました。

短い時間の体験でしたが、参加された皆さんが、一人でも多く看護の道に進んでいただきたいと思います。



紀南病院 糖尿病「教育入院」のご案内

当紀南病院では数年前から、糖尿病「教育入院」を実施しています。主治医・専門スタッフ・病棟スタッフが「糖尿病チーム」を組み、食事療法・運動療法・薬物療法により、患者さんの血糖、体重、血圧等の自己管理が行えるようにサポートします。3日間コース、6日間コース、15日間コースがあります。原則、かかりつけ医師からの紹介が必要ですので、まずはかかりつけ医にご相談下さい。お問合せは、紀南病院・地域連携室まで。

例)3日間入院コースの日程

	入院初日(木曜日)	2日目(金曜日)	退院日(土曜日)
目 標	治療の基本が理解でき、自己管理に取り組める		
検 査	検 尿	血糖検査(7回) (食前・食後2時間・就寝前)	血糖検査
	食前の血糖値		
説明や学習	運動療法・理学療法士より	薬物療法・薬剤師より	
	療養指導・看護師より	療養指導・検査技師より	
	食事療法・管理栄養士より	運動療法・自主トレーニング	



紀南病院外来診療担当表

平成27年10月1日現在

区 分		月	火	水	木	金
内 科 (予約制) (紹介状要*)	初 診	高 司 智 史	山 本 陽 子	北村 宅矢(第2・4週) 高見勇一郎(第1・3・5週)	北 村 宅 矢	辻 正 範 東 良久(第1週)
	再 診	高司智史(午後)	高 司 智 史		高 司 智 史	
		小林 文人		小林 文人	小林 文人	
		山本貴之(午後)	山本陽子(午後)		北村宅矢(午後)	辻 正 範(午後)
	専門外来				澤 允洋(午後)	森本真之助(午後)
		リウマチ・膠原病外来 (第2・4週) 高見 勇一郎		血液内科外来 (第1・3週)(午後) 中 井 桂 司 リウマチ・膠原病外来 (第2・4週) 高見 勇一郎		糖尿病外来(月1回) 住 田 安 弘 肝臓病外来(月1回) 杉 本 龍 亮
						循環器外来(月1回) 山 門 徹
外 科	1 診	乳腺専門外来(第1週)(予約制) 小 川 朋 子	須 崎 真			須 崎 真
	2 診	奥 田 善 大	小 出 泰 平	小 出 泰 平	小 出 泰 平	奥 田 善 大
整 形 外 科 (受付11時迄)	初 診	内 藤 陽 平	奥 野 一 真	内 藤 陽 平	奥 野 一 真	担当医師
	再 診	奥 野 一 真	内 藤 陽 平	奥 野 一 真	内 藤 陽 平	
脳神経外科	1 診	山 中 学	仲 尾 貢 二	栃 尾 廣	仲 尾 貢 二	仲 尾 貢 二 脳ドック専門外来
眼 科*	1 診	休 診		久 保 朗 子	久 保 朗 子	久 保 朗 子
	2 診		日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿	日 吉 敦 寿
産 婦 人 科	1 診	千 田 時 弘	千 田 時 弘	千 田 時 弘	千 田 時 弘	千 田 時 弘
小 児 科	1 診	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人	間 宮 範 人
		小児発達外来 (第1・3週)(予約制) 成 田 正 明				
皮膚科(予約制*)	1 診				小出真紀(午後)	
神 経 内 科 (予約制) (紹介状要*)	1 診					成 田 有 吾 谷 口 彰 松 浦 慶 太
						もの忘れ外来(月1回) 佐 藤 正 之
泌 尿 器 科 (予約制)(紹介状要)	1 診			三 木 学		
耳 鼻 咽 喉 科	1 診				松 浦 徹(午前)	
歯 科 口 腔 外 科	1 診	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二	堀 晃 二
健診センター	ドック健診	山 本 貴 之	高見 麻子(第2週) 小 林 文 人	高 司 智 史	奥 野 正 孝	二 村 昭 山 本 陽 子
備 考	* 受付時間は午前7時30分～午前11時30分までです。ただし、急患については時間外でも受付します。 なお、当院を初めて受診される患者様及び診察券をお持ちでない患者様の受付時間は、午前8時からとなります。 * 内科は完全予約制の為、予約が必要です。紹介状があれば電話予約が可能です。健康診断で異常を指摘された場合も、結果票が紹介状の代わりになるため、予約可能です。地域連携室までお電話下さい。 * 神経内科は診療枠に限りがあるため、「内科」(予約要)か「脳神経外科」をまず受診いただき、その際、「神経内科」受診の必要性を判断させていただきます。事前にお電話で、地域連携室にご相談下さい。 * 眼科は、小児(中学生まで)の検査は午後の為、予約が必要となります。(眼科外来までお電話ください)。 ・コンタクトレンズの取り扱いはしておりません。 * 皮膚科は完全予約制のため、予約が必要です。平日の午後2時～5時の間に地域連携室までお電話ください。					